



平成18年3月期 第3四半期財務・業績の概況(連結)

平成18年2月13日

会社名 デリカフーズ株式会社 (コード番号: 3392 東証第2部)
(URL http://www.delica.co.jp)

問合せ先 代表者役職・氏名 代表取締役社長 館本 勲武
責任者役職・氏名 取締役経営企画部長 竹内 啓 TEL: (03)3858 - 1037

1. 四半期財務情報の作成等に係る事項

会計処理の方法における簡便な方法の採用の有無 : 有
(内容) 法人税等の計上基準については、法定実効税率をベースとした年間予測税率により計算しております。

最近連結会計年度からの会計処理の方法の変更の有無 : 有
(内容) 当期から「固定資産の減損に係る会計基準」を適用しております。
これにより、従来の方法に比べ、税金等調整前四半期純利益が6百万円少なく計上されております。

連結及び持分法の適用範囲の異動の有無 : 無

2. 平成18年3月期第3四半期財務・業績の概況(平成17年4月1日~平成17年12月31日)

(1) 経営成績(連結)の進捗状況 (百万円未満切捨)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期(当期)純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
18年3月期第3四半期	14,494	()	414	()	357	()	208	()
17年3月期第3四半期		()		()		()		()
(参考)17年3月期	19,305		558		520		312	

	1株当たり四半期(当期)純利益		潜在株式調整後1株当たり四半期(当期)純利益	
	円	銭	円	銭
18年3月期第3四半期	16,983	06	16,400	53
17年3月期第3四半期				
(参考)17年3月期	52,711	69		

- (注) 1 当社は平成18年3月期から四半期財務・業績の概況(連結)を開示しているため、比較すべき前年同四半期実績及び対前年同四半期増減率はありません。
- 2 当社は、平成17年6月30日付で株式分割(1株を2株に分割)を行い、発行済株式総数が5,952.96株増加しております。なお、当期の1株当たり四半期純利益及び潜在株式調整後1株当たり四半期純利益は、株式分割が期首に行われたものとして算出しております。
- 3 当社は、平成17年12月5日付で公募増資(ブックビルディング方式)を行い、発行済株式総数が3,700株増加しております。
- 4 当社株式は、平成17年12月6日から東京証券取引所市場第二部に上場しておりますので、それ以前の潜在株式調整後1株当たり当期純利益については、期中平均株価が把握できないため記載していません。

[経営成績（連結）の進捗状況に関する定性的情報等]

当第3四半期のわが国経済の役割は、海外経済の減速に伴う輸出の減少、デジタル分野の在庫調整、原油価格の高騰等の影響を受けた製造業より、金融、保険、流通業を中心とした非製造業に移り、国内の民間需要も回復しつつあります。また、団塊世代の退職に備えての雇用拡大が労働需給を改善し、それに伴い家計所得も増えつつありますが、個人消費については、依然として厳しい状況が続いております。

外食産業におきましても、客単価は低下しているものの、客数の増加によって業績回復傾向にあるところと、BSEによる米国牛輸入禁止措置の影響を受け依然として厳しい業績のところがかかれております。

このような状況のもと、当社グループは関西のファミリーレストラン向けカット野菜やコンビニエンスストアベンダー向けカット野菜の納入が開始されるなど、積極的な営業活動を行ってまいりましたので、厳しい状況下においても売上の大きな減少を回避することができました。平成17年12月は数十年ぶりの大雪の影響により生産地では青果物の収穫量が激減し、さらに物流が寸断されたことにより当社グループ全体の諸経費が大きく増加いたしました。また、都市部ではファミリーレストラン等の客足が伸びず売上の低下につながりました。天候の変化に対する対応は過去の経験から十分に備えておりましたが、今回の大雪の影響はこの範囲を超え青果物業界に大打撃を与えました。このような状況下では、従来からお得意様（顧客）にも協力をいただいておりますが、今回のような野菜の相場の高騰においては、長年取引を行なっているお得意様（顧客）に高騰分をそのまま転嫁することはできません。しかし当社グループは長年にわたる生産者の育成と、生産者との長年の信用に基づいた取引によって、このような影響を最小限に留める仕組みを作って参りましたので、今回も青果物業界全体が受けたほどの影響はありませんでした。この結果、上記の経営成績となりました。

12月の大雪の影響を受け、12月単月においては当社予想を下回る結果となりましたが、今回も上記の仕組みが有効に働き、現状においては通期における業績予想には変更はございません。一昨年、日本を直撃した10個の台風の影響においては、10月に青果物が大高騰いたしました。この際も生産者との協力のもと11月、12月に業績回復の努力を図り、当社グループは平成17年3月期の業績を予想どおり達成することが出来ました。当社グループにとっての最大の強みは、長年全国に育て上げた生産者との連携が一年を通じてお互いのために協力できる体制ができあがっており、このような非常時に青果物業界全体が受けるほどの大打撃を受けない仕組みができあがっていることです。

なお、当社は平成18年3月期から四半期財務・業績の概況（連結）を開示しているため、比較すべき対前年同四半期増減率はありません。

< 部門別の業績説明 >

- ・カット野菜部門につきましては、外食の顧客数が増え売上を拡大することが出来ました。また中食では大きな変動がなく、売上高は3,969百万円となりました。
- ・ホール野菜部門につきましては、既存顧客への販売は堅調に推移しましたが、12月の大雪の影響で業界の売上が減少しましたが、営業努力によりほぼ横ばいとなり、売上高は7,912百万円となりました。
- ・その他部門につきましては、日配品は堅調に推移したものの、東名阪以外の地域での委託販売が伸びず、売上高は2,612百万円となりました。

(2) 財政状態（連結）の変動状況

(百万円未満切捨)

	総資産	株主資本	株主資本比率	1株当たり株主資本
	百万円	百万円	%	円 銭
18年3月期第3四半期	7,719	3,011	39.0	192,996 33
17年3月期第3四半期				
(参考) 17年3月期	6,334	1,701	26.9	285,923 54

(注) 1 当社は、平成17年6月30日付で株式分割（1株を2株に分割）を行い、発行済株式総数が5,952.96株増加しております。

2 当社は、平成17年12月5日付で公募増資（ブックビルディング方式）を行い、発行済株式総数が3,700株増加しております。

【連結キャッシュ・フローの状況】

(百万円未満切捨)

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
18年3月期第3四半期	464	17	661	1,941
17年3月期第3四半期				
(参考) 17年3月期	538	8	497	832

[財政状態（連結）の変動状況に関する定性的情報等]

財政状態の変動状況

総資産は前連結会計年度末に比べ1,385百万円増加しました。主に、平成17年12月5日付けで行なった公募増資などによる現金及び預金の増加1,084百万円及び売掛金の増加299百万円などによるものです。また負債の増加75百万円は、主に支払手形及び買掛金の増加434百万円、未払金の増加209百万円、借入金の減少406百万円、その他の流動負債（主に未払法人税等）の減少150百万円などによるものです。その結果、株主資本は1,309百万円増加し、株主資本比率は12.1ポイント上昇しております。

キャッシュ・フローの状況

- ・現金及び現金同等物は前連結会計年度末に比べ1,108百万円増加しました。
- ・営業活動によるキャッシュ・フローは、仕入債務の増加額434百万円、税金等調整前四半期純利益344百万円が主要な収入であります。また、売上債権の増加額299百万円、法人税等の支払額228百万円が主要な支出であります。以上の結果、464百万円の収入となりました。
- ・投資活動によるキャッシュ・フローは、定期預金の払戻しによる収入110百万円が主要な収入であります。また、定期預金の預入による支出86百万円、有形固定資産の取得による支出71百万円が主要な支出であります。以上の結果、17百万円の支出となりました。
- ・財務活動によるキャッシュ・フローは、株式発行による収入1,094百万円、短期借入金の純増額81百万円が主要な収入であります。また、長期借入金の返済による支出487百万円が主要な支出であります。以上の結果、661百万円の収入となりました。

[参考]

平成18年3月期の連結業績予想（平成17年4月1日～平成18年3月31日）（百万円未満切捨）

	売上高	経常利益	当期純利益
	百万円	百万円	百万円
通期	20,000	556	311

(参考) 1株当たり予想当期純利益(通期) 26,168円79銭

上記に記載した予想数値は、現時点で入手可能な情報に基づき判断した見通しであり、多分に不確定な要素を含んでおります。実際の実績等は、業況の変化等により、上記予想数値と異なる場合があります。

添付資料

(要約)四半期連結貸借対照表、(要約)四半期連結損益計算書、(要約)四半期連結キャッシュ・フロー計算書、セグメント情報、生産、受注及び販売の状況

以上

1. (要約) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円、%)

区 分	当四半期 (平成18年3月期 第3四半期末)		前年同四半期 (平成17年3月期 第3四半期末)		(参 考) 平成17年3月期	
	金額	構成比	金額	構成比	金額	構成比
(資産の部)						
流動資産						
1. 現金及び預金	2,536,593				1,451,921	
2. 売掛金	2,199,549				1,900,405	
3. たな卸資産	93,015				59,939	
4. その他	85,212				71,844	
貸倒引当金	26,454				17,733	
流動資産合計	4,887,917	63.3			3,466,377	54.7
固定資産						
1. 有形固定資産						
(1) 建物及び構築物	1,024,809				1,057,535	
(2) 土地	1,174,665				1,174,665	
(3) その他	188,398				187,172	
有形固定資産合計	2,387,873				2,419,372	
2. 無形固定資産	36,372				40,131	
3. 投資その他の資産						
(1) その他	445,231				417,911	
貸倒引当金	38,098				9,507	
投資その他の資産合計	407,133				408,403	
固定資産合計	2,831,379	36.7			2,867,907	45.3
資産合計	7,719,297	100.0			6,334,285	100.0

(単位：千円、%)

区 分	当四半期 (平成18年3月期 第3四半期末)		前年同四半期 (平成17年3月期 第3四半期末)		(参 考) 平成17年3月期	
	金額	構成比	金額	構成比	金額	構成比
(負債の部)						
流動負債						
1. 支払手形及び買掛金	1,558,448				1,123,718	
2. 短期借入金	526,060				445,000	
3. 一年以内返済予定の 長期借入金	488,200				614,260	
4. 未払金	511,874				302,620	
5. その他	175,959				326,319	
流動負債合計	3,260,541	42.2			2,811,918	44.4
固定負債						
1. 長期借入金	1,319,504				1,681,133	
2. その他	127,621				139,330	
固定負債合計	1,447,125	18.8			1,820,463	28.7
負債合計	4,707,666	61.0			4,632,382	73.1
(少数株主持分)						
少数株主持分						
(資本の部)						
資本金	759,755	9.9			303,730	4.8
資本剰余金	1,591,242	20.6			937,859	14.8
利益剰余金	642,335	8.3			450,060	7.1
その他有価証券評価差額金	18,414	0.2			10,368	0.2
自己株式	117	0.0			117	0.0
資本合計	3,011,630	39.0			1,701,902	26.9
負債、少数株主持分 及び資本合計	7,719,297	100.0			6,334,285	100.0

(注) 1 当社は平成18年3月期から四半期財務・業績の概況(連結)を開示しているため、比較すべき前年同四半期実績はありません。

2 記載金額は千円未満を切り捨てて表示しております。

2. (要約) 四半期連結損益計算書

(単位：千円、%)

区 分	当四半期 (平成18年3月期 第3四半期)		前年同四半期 (平成17年3月期 第3四半期)		(参 考) 平成17年3月期	
	金額	百分比	金額	百分比	金額	百分比
売上高	14,494,648	100.0			19,305,996	100.0
売上原価	11,008,742	76.0			14,835,461	76.8
売上総利益	3,485,906	24.0			4,470,534	23.2
販売費及び一般管理費	3,071,859	21.2			3,912,036	20.3
営業利益	414,047	2.8			558,498	2.9
営業外収益						
1. 受取配当金	1,255				4,992	
2. 匿名組合投資利益	3,778				6,276	
3. その他	6,340				10,001	
営業外収益合計	11,374	0.1			21,270	0.1
営業外費用						
1. 支払利息	33,542				53,705	
2. 上場関連費用	15,107					
3. その他	19,522				5,298	
営業外費用合計	68,172	0.5			59,003	0.3
経常利益	357,249	2.4			520,765	2.7
特別利益						
1. 保険解約返戻金	30,811				37,631	
2. 貸倒引当金戻入益					10,162	
3. 賞与引当金戻入益					10,324	
4. その他					1,535	
特別利益合計	30,811	0.2			59,654	0.3
特別損失						
1. 固定資産売却損					70	
2. 固定資産除却損	14,485				9,979	
3. 工場閉鎖費用	22,584				20,972	
4. 減損損失	6,608					
5. 会員権評価損					3,807	
6. その他					3,825	
特別損失合計	43,678	0.3			38,655	0.2
税金等調整前 四半期(当期)純利益	344,382	2.3			541,764	2.8
税金費用	136,036	0.9			229,374	1.2
四半期(当期)純利益	208,345	1.4			312,390	1.6

(注) 1 当社は平成18年3月期から四半期財務・業績の概況(連結)を開示しているため、比較すべき前年同四半期実績はありません。

2 記載金額は千円未満を切り捨てて表示しております。

3. (要約)四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

区分	当四半期 (平成18年3月期 第3四半期)	前年同四半期 (平成17年3月期 第3四半期)	(参考) 平成17年3月期
	金額	金額	金額
営業活動によるキャッシュ・フロー			
税金等調整前四半期(当期)純利益	344,382		541,764
減価償却費	99,425		137,741
減損損失	6,608		
貸倒引当金の増減額(は減少)	37,311		10,334
賞与引当金の減少額	33,127		17,950
退職給付引当金の増減額(は減少)	3,000		8,169
受取利息及び受取配当金	1,887		5,778
支払利息	33,542		53,705
固定資産除却損	14,485		9,979
売上債権の増加額	299,144		9,130
たな卸資産の増減額(は増加)	33,076		3,827
仕入債務の増加額	434,729		106,059
その他	122,494		36,252
小計	722,742		781,800
利息及び配当金の受取額	1,823		5,537
利息の支払額	31,572		53,648
法人税等の支払額	228,437		194,710
営業活動によるキャッシュ・フロー	464,555		538,979
投資活動によるキャッシュ・フロー			
定期預金の預入による支出	86,429		378,519
定期預金の払戻しによる収入	110,000		431,677
有形固定資産の取得による支出	71,731		93,056
無形固定資産の取得による支出	11,722		8,554
投資有価証券の取得による支出	11,310		25,421
貸付けによる支出	3,000		3,500
貸付金の回収による収入	3,000		3,600
保険積立金の返還による収入	58,050		
その他	4,508		65,437
投資活動によるキャッシュ・フロー	17,652		8,336
財務活動によるキャッシュ・フロー			
短期借入金の純増減額	81,060		94,303
長期借入れによる収入			440,000
長期借入金の返済による支出	487,689		834,561
社債の償還による支出	10,000		20,000
株式の発行による収入	1,094,039		27,565
配当金の支払額	16,071		16,232
財務活動によるキャッシュ・フロー	661,339		497,531
現金及び現金同等物に係る換算差額			
現金及び現金同等物の増加額	1,108,242		33,111
現金及び現金同等物の期首残高	832,952		799,841
現金及び現金同等物の四半期末(期末)残高	1,941,195		832,952

- (注) 1 当社は平成18年3月期から四半期財務・業績の概況(連結)を開示しているため、比較すべき前年同四半期実績はありません。
- 2 記載金額は千円未満を切り捨てて表示しております。

4. セグメント情報

〔事業の種類別セグメント情報〕

当四半期（平成18年3月期第3四半期）

当社及び連結子会社の事業は、青果物事業ならびにこれらの付帯業務の単一事業であります。従いまして、当該事業以外に事業の種類がありませんので、記載を省略しております。

前年同四半期（平成17年3月期第3四半期）

当社は平成18年3月期から四半期財務・業績の概況（連結）を開示しているため、比較すべき前年同四半期実績はありません。

〔所在地別セグメント情報〕

当四半期（平成18年3月期第3四半期）

在外子会社及び重要な在外支店がないため、記載を省略しております。

前年同四半期（平成17年3月期第3四半期）

当社は平成18年3月期から四半期財務・業績の概況（連結）を開示しているため、比較すべき前年同四半期実績はありません。

〔海外売上高〕

当四半期（平成18年3月期第3四半期）

海外売上高がないため、該当事項はありません。

前年同四半期（平成17年3月期第3四半期）

当社は平成18年3月期から四半期財務・業績の概況（連結）を開示しているため、比較すべき前年同四半期実績はありません。

5. 生産、受注及び販売の状況

(1) 生産実績

(単位：千円、%)

事業部門	当四半期 (平成18年3月期第3四半期)		前年同四半期 (平成17年3月期第3四半期)		比較増減	
	金額	構成比	金額	構成比	金額	増減率
カット野菜部門	2,854,058	100.0				
ホール野菜部門						
その他						
合計	2,854,058	100.0				

- (注) 1 金額は、製造原価によっております。
 2 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。
 3 当社は平成18年3月期から四半期財務・業績の概況(連結)を開示しているため、比較すべき前年同四半期実績はありません。

(2) 仕入実績

(単位：千円)

事業部門	当四半期 (平成18年3月期第3四半期)		前年同四半期 (平成17年3月期第3四半期)		比較増減	
	金額	構成比	金額	構成比	金額	増減率
カット野菜部門	1,684,509	17.2				
ホール野菜部門	5,827,775	59.4				
その他	2,294,627	23.4				
合計	9,806,912	100.0				

- (注) 1 金額は、仕入価格によっております。
 2 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。
 3 当社は平成18年3月期から四半期財務・業績の概況(連結)を開示しているため、比較すべき前年同四半期実績はありません。

(3) 受注実績

当社グループ(当社及び連結子会社)は、出荷日の前日ないし前々日に受注をすることが多く、受注から売上計上までの期間が極めて短いことから受注規模を金額で示すことはしておりません。

(4) 販売実績

(単位：千円、%)

事業部門	当四半期 (平成18年3月期第3四半期)		前年同四半期 (平成17年3月期第3四半期)		比較増減	
	金額	構成比	金額	構成比	金額	増減率
カット野菜部門	3,969,687	27.4				
ホール野菜部門	7,912,470	54.6				
その他	2,612,490	18.0				
合計	14,494,648	100.0				

- (注) 1 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。
 2 当社は平成18年3月期から四半期財務・業績の概況(連結)を開示しているため、比較すべき前年同四半期実績はありません。



平成18年3月期 第3四半期財務・業績の概況(個別)

平成18年2月13日

会社名 デリカフーズ株式会社 (コード番号: 3392 東証第2部)
(URL http://www.delica.co.jp)

問合せ先 代表者役職・氏名 代表取締役社長 舘本 勲武
責任者役職・氏名 取締役経営企画部長 竹内 啓 TEL: (03)3858-1037

1. 四半期財務情報の作成等に係る事項

会計処理の方法における簡便な方法の採用の有無 : 有
(内容) 法人税等の計上基準については、法定実効税率をベースとした年間予測税率により計算しております。

最近事業年度からの会計処理の方法の変更の有無 : 有
(内容) 当期から「固定資産の減損に係る会計基準」を適用しております。
この変更による損益への影響はありません。

2. 平成18年3月期第3四半期財務・業績の概況(平成17年4月1日~平成17年12月31日)

(1) 経営成績(個別)の進捗状況 (百万円未満切捨)

	営業収益		営業利益		経常利益		四半期(当期)純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
18年3月期第3四半期	238	()	69	()	82	()	66	()
17年3月期第3四半期		()		()		()		()
(参考)17年3月期	179		8		28		23	

	1株当たり四半期(当期)純利益		潜在株式調整後1株当たり四半期(当期)純利益	
	円	銭	円	銭
18年3月期第3四半期	5,455	04	5,267	93
17年3月期第3四半期				
(参考)17年3月期	3,953	02		

- (注) 1 当社は平成18年3月期から四半期財務・業績の概況(個別)を開示しているため、比較すべき前年同四半期実績及び対前年同四半期増減率はありません。
- 2 当社は、平成17年6月30日付で株式分割(1株を2株に分割)を行い、発行済株式総数が5,952.96株増加しております。なお、当期の1株当たり四半期純利益及び潜在株式調整後1株当たり四半期純利益は、株式分割が期首に行われたものとして算出しております。
- 3 当社は、平成17年12月5日付で公募増資(ブックビルディング方式)を行い、発行済株式総数が3,700株増加しております。
- 4 当社株式は、平成17年12月6日から東京証券取引所市場第二部に上場しておりますので、それ以前の潜在株式調整後1株当たり当期純利益については、期中平均株価が把握できないため記載していません。

(2) 財政状態(個別)の変動状況 (百万円未満切捨)

	総資産	株主資本	株主資本比率	1株当たり株主資本	
	百万円	百万円	%	円	銭
18年3月期第3四半期	2,492	2,425	97.3	155,452	49
17年3月期第3四半期					
(参考)17年3月期	1,307	1,265	96.8	212,609	47

- (注) 1 当社は、平成17年6月30日付で株式分割(1株を2株に分割)を行い、発行済株式総数が5,952.96株増加しております。
- 2 当社は、平成17年12月5日付で公募増資(ブックビルディング方式)を行い、発行済株式総数が3,700株増加しております。

[参考]

平成18年3月期の業績予想（平成17年4月1日～平成18年3月31日）（百万円未満切捨）

	営業収益	経常利益	当期純利益
	百万円 318	百万円 44	百万円 42

(参考) 1株当たり予想当期純利益(通期) 3,595円25銭

上記に記載した予想数値は、現時点で入手可能な情報に基づき判断した見通しであり、多分に不確定な要素を含んでおります。実際の実績等は、業況の変化等により、上記予想数値と異なる場合があります。

添付資料

(要約)四半期貸借対照表、(要約)四半期損益計算書

以上

1. (要約) 四半期貸借対照表

(単位：千円、%)

区 分	当四半期 (平成18年3月期 第3四半期末)		前年同四半期 (平成17年3月期 第3四半期末)		(参 考) 平成17年3月期	
	金額	構成比	金額	構成比	金額	構成比
(資産の部)						
流動資産						
1. 現金及び預金	1,243,000				60,064	
2. その他	10,128				8,589	
流動資産合計	1,253,128	50.3			68,654	5.3
固定資産						
1. 有形固定資産	4,292				3,349	
2. 無形固定資産	623				178	
3. 投資その他の資産						
(1) 関係会社株式	1,234,025				1,234,025	
(2) その他	929				1,075	
投資その他の資産合計	1,234,954				1,235,100	
固定資産合計	1,239,870	49.7			1,238,627	94.7
資産合計	2,492,999	100.0			1,307,281	100.0
(負債の部)						
流動負債						
1. 未払金	44,395				22,785	
2. 賞与引当金	830				3,420	
3. その他	15,941				9,600	
流動負債合計	61,166	2.5			35,806	2.7
固定負債						
1. 退職給付引当金	6,058				5,960	
固定負債合計	6,058	0.2			5,960	0.5
負債合計	67,225	2.7			41,766	3.2
(資本の部)						
資本金	759,755	30.5			303,730	23.2
資本剰余金	1,591,242	63.8			937,859	71.8
利益剰余金	74,892	3.0			24,042	1.8
自己株式	117	0.0			117	0.0
資本合計	2,425,773	97.3			1,265,515	96.8
負債及び資本合計	2,492,999	100.0			1,307,281	100.0

(注) 1 当社は平成18年3月期から四半期財務・業績の概況(個別)を開示しているため、比較すべき前年同四半期実績はありません。

2 記載金額は千円未満を切り捨てて表示しております。

2. (要約) 四半期損益計算書

(単位：千円、%)

区 分	当四半期 (平成18年3月期 第3四半期)		前年同四半期 (平成17年3月期 第3四半期)		(参 考) 平成17年3月期	
	金額	百分比	金額	百分比	金額	百分比
営業収益	238,770	100.0			179,442	100.0
営業費用						
1. 販売費及び一般管理費	169,746	71.1			171,166	95.4
営業利益	69,023	28.9			8,276	4.6
営業外収益	43,471	18.2			20,112	11.2
営業外費用	30,475	12.8				
経常利益	82,019	34.3			28,388	15.8
特別利益	1,622	0.7				
特別損失						
税引前四半期 (当期)純利益	83,641	35.0			28,388	15.8
税金費用	16,720	7.0			4,961	2.8
四半期(当期)純利益	66,921	28.0			23,427	13.0
前期繰越利益	7,971				615	
四半期(当期)未処分利益	74,892				24,042	

(注) 1 当社は平成18年3月期から四半期財務・業績の概況(個別)を開示しているため、比較すべき前年同四半期実績はありません。

2 記載金額は千円未満を切り捨てて表示しております。